



あいさつ運動瓦版

第六十三号



あいさつ運動夏の市民一斉活動は中止となります

夏の市民一斉活動の中止について

伊東市あいさつ運動は今年度で十六年目を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、「伊東市あいさつ運動夏の市民一斉活動」はたくさん子ども達をはじめ参加者、関係者の健康・安全を第一に考慮した結果、開催の中止を決定しましたので、お知らせいたします。

また、秋の市民一斉活動については詳細が決まり次第皆様にご連絡いたします。

なお、毎年、参加していただいている皆様には活動推進の原動力となっていたと考えており、心より感謝申し上げます。引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

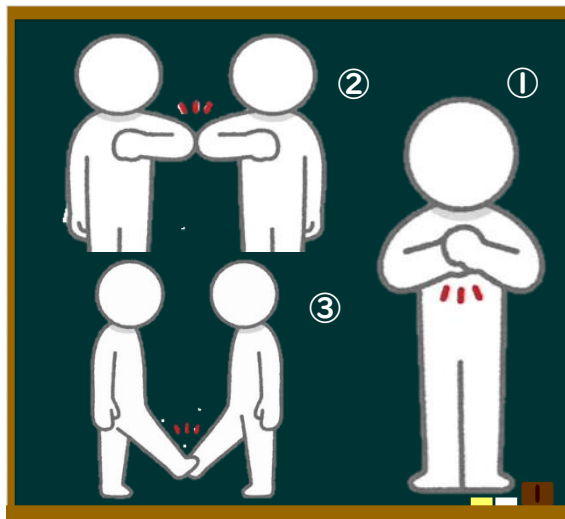


新型コロナウイルス感染症によって、世界的な「パンデミックカルチャー」が起こっています。特に握手は欧州などでは、挨拶に欠かせない存在でしたが、握手をしない方が良いという声も大きくなっています。代替えとなるしぐさの誕生や、人と人との距離感の変化「ソーシャルディスタンス」といった言葉が多く根付いてきています。そこで感染症を防ぐあいさつとしていくつかの例を紹介いたします。

合掌



グータッチ(ファースト・パンプ)



右図のように、①拳を手で包み、お辞儀をするという手法で武漢（ウーハン）シエイクや、②肘と肘を合わせるエルボー・パンプ、③足と足を合わせるフットタップという新型コロナウイルスに伴って新しく生まれたあいさつの仕方が存在します。

握手をすると、ハイタッチの2倍以上、拳をぶつけ合う動作の10倍以上、細菌がうつると言われています。たくさんのおいさつが誕生し世界各地に生まれてきています。ぜひ、この機会に試してみてください。

あいさつ運動・地域の青少年声掛け運動

伊東市では、多くの方があいさつ運動にご協力いただいています。静岡県でも「地域の青少年声掛け運動」とした形で取り組んでいます。

地域で生活をしている青少年に周りの誰もが温かなまなざしを向け、声を掛け、積極的にかかわることにより、青少年の健全な成長を支援していこうという運動です。あいさつをする、良い行いをほめる、頑張っている姿を励ますなど、日常生活の中で無理のない取り組みをお願いします。

子どもたちは声を掛けられると、地域の大人に見守られている安心感を抱くとともに、自尊心や自己肯定感が高まるなど、健全育成への効果が期待されます。

あいさつとは、本来、家庭において大人から子どもに引き継がれるべきものです。



して配布されています。学校全体で取り組んでい
同様に、家庭と地域を
賛同する地域を
く、協力し、支えら
新しい人、家庭と地域を
した方、人、家庭と地域を
いただける実行（パッ
上は新しい（パッ）と
いたして（パッ）と

【あいさつ標語募集中】

伊東市あいさつ運動事務局では、この運動をより多くの方に知っていただき、推進するためあいさつ標語を募集しています。

皆さんが考えるあいさつの良さを標語に表し、事務局までお寄せください。形式については特にありませんので、詩や、俳句等で提出してください。応募された作品はあいさつ運動瓦版で紹介しします。

【あいさつ運動ちょっといい話募集中】

賛同者の皆様の取組や感想、あいさつをとおした心温まる話やエピソードを募集しています。お寄せいただいた情報は瓦版で紹介し、紙面をとおして賛同者の皆様の交流を図りたいと考えています。

ご協力を頂ける方は、事務局へ直接お持ちいただくか、郵送・電話・FAX等でお知らせください。

「あいさつ運動事務局」

伊東市教育委員会 生涯学習課

〒414-8555 伊東市大原二丁目一番一号

TEL 32-1962

FAX 37-8117

『継続は力なり』

交通安全母の会は毎月第一水曜日に伊東駅前であいさつ運動を行っていただきます。先日、会長さんにお会いした際にお話をうかがったので紹介します。

あいさつ運動を続けられて何か変化はありますか？

『やり始めの頃のあいさつ運動は、あいさつをしても返してくれなかったりしました。継続して続けたことよって最近は返してくれる人が多くなつたと感じ、定着していることを素直にうれしく思います。若い子に負けなようにこれからも続けていきたい。』

コロナウイルスの影響はありますか？

『町を歩いている人が少なくなつたと感じています。しかし、今は我慢の時。いつかマスクを取って大きな声であいさつの声が響きあう日がくると信じています。』

会長からの力強い言葉をいただきました。



あいさつちょっといいはなし 番外編